

平成24年度一般会計当初予算説明資料

3 款 民生費

2 項 児童福祉費

子ども発達支援課 (内線：7865)

1 目 児童福祉総務費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考												
				国庫支出金	起債	その他 (基金繰入金)	一般財源													
(新) 発達障がい支援人材育成・配置事業 (発達支援コーディネーター養成事業)	635	0	635	317		318														
トータルコスト	3,049千円 (前年度0円) [正職員：0.3人]																			
主な業務内容	研修開催事務																			
工程表の政策目標 (指標)	本人、保護者にとって身近な市町村を中心とした、発達障がい支援のライフステージに応じた支援体制の整備																			
事業内容の説明				【「とっとり支え愛基金」充当事業】																
<p>1 事業の目的・概要 発達障がい児及びその保護者が身近な地域で安心して生活を送ることができるように、市町村の保健師等に対して発達障がいの研修を実施する。</p> <p>2 主な事業の内容 発達障がい児の早期発見や本人への療育・保育、家族への子育てに関する助言等幼児期の発達障がい支援の中核を担う人材として、各市町村の保健師、保育士等を対象に発達支援コーディネーターを養成する研修を行う。</p> <table border="1" data-bbox="167 1041 1396 1176"> <tr> <td>実施主体</td> <td>県</td> <td>対象</td> <td>市町村保健師、保育士等</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>講義、演習</td> <td>講師</td> <td>県内専門家、先進的取組を実施している者</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">①発達障がいの理解 ②幼児期における発達障がい支援の現状と特別支援教育の動向 ③心理検査結果の解釈について ④個別支援計画の作成について など</td> </tr> </table> <p>3 これまでの取組状況、改善点 市町村の発達障がいの支援については、保育所・幼稚園と学校との連携や情報共有及び保護者への相談、フォローする体制が整備され、充実しつつある。この事業により、市町村の発達障がい支援体制の中心となる保健師の人材育成を行い、更なる充実を図る。</p>									実施主体	県	対象	市町村保健師、保育士等	方法	講義、演習	講師	県内専門家、先進的取組を実施している者	内容	①発達障がいの理解 ②幼児期における発達障がい支援の現状と特別支援教育の動向 ③心理検査結果の解釈について ④個別支援計画の作成について など		
実施主体	県	対象	市町村保健師、保育士等																	
方法	講義、演習	講師	県内専門家、先進的取組を実施している者																	
内容	①発達障がいの理解 ②幼児期における発達障がい支援の現状と特別支援教育の動向 ③心理検査結果の解釈について ④個別支援計画の作成について など																			